

7 林整研第 391 号  
令和 8 年 3 月 30 日

林業・木材製造業労働災害防止協会会長 殿

林 野 庁 長 官

スマート林業技術の現場実装ビジョン及び木質系新素材の社会実装ビジョンについて（通知）

平素より、林野行政の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

林野庁では、林業における労働安全の確保や、労働負荷の軽減、労働生産性の向上に向けた新技術の現場導入を加速するために、令和元年 12 月に「林業イノベーション現場実装推進プログラム」を策定しました。同プログラムに基づく取組により、複数の遠隔操作林業機械の実用化、デジタル技術を活用した地域拠点の創出、改質リグニンの製造技術の進展等の成果がありました。

他方、これらの取組を通じて、実用段階に至ったスマート林業技術の安全確保や木質資源の高付加価値利用に向けた技術の多様化などの新たな課題が顕在化しています。このことを踏まえ、今後の林業イノベーションを推進するため、施策の体系が異なる「スマート林業技術」と「木質系新素材」に再編した上で、それぞれ、必要性、将来像等を整理し、以下の二つのビジョンを策定しました。

- ・スマート林業技術の現場実装ビジョン ―林業の現場に新しい選択肢を―
- ・木質系新素材の社会実装ビジョン  
―森林発！次世代のバイオマス化学産業をつくろう―

つきましては、貴団体の支部宛てに本通知内容の御周知をお願いします。

（添付書類）

スマート林業技術の現場実装ビジョン・同ビジョン（参考資料）

木質系新素材の社会実装ビジョン・同ビジョン（参考資料）

（参考）

林野庁ホームページ「林業イノベーション」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaihatu/index.html>



担当：林野庁 森林整備部 研究指導課 技術開発推進室 小川、福島  
TEL：03-3501-5025（技術開発推進室）  
E-mail: rinya\_gikai@maff.go.jp

